

都計協 計量記念日のつどい開催 計量関係功労表彰授賞式

東京都計量協会は、11月計量強調月間の行事として恒例の「計量記念日のつどい」を開催した。

【プログラム】①開会②副会長あいさつ③東京都計量検定所長あいさつ④東京都生活文化局長感謝状伝達⑤(一社)東京都計量協会会長表彰⑥受賞者謝辞⑦秋の中小企業庁関係勲章、経済産業大臣表彰および東京都功労者表彰報告⑧東京都計量管理研究部会計量管理強調月間標語優秀作品表彰⑨来賓祝辞

【日時】2017(平成29)年11月10日、15時30分から

【会場】ホテルグランドヒル市ヶ谷

【会場/時間】3階、珊瑚の間、17時〜

来賓として検定所より林久美子所長、大野正隆副所長、団体からは(一社)日本計量振興協会会

勝一郎常務理事、(二社)日本計量機器工業連合会堀井茂専務理事、全国計量器販売事業者連合会加藤寛事務局長らが臨席。

懇親パーティーでは、協会理事、事業者および協会職員等懇談し、有意義な交流が果たされた。(参加者53名)

今年の表彰等受賞者は以下のとおり。

■東京都生活文化局長感謝状
経営者の部Ⅱ小川弘氏(株)三光精衡所代表取締役社長、▽千田好友(関東メジャー(株)代表取締役会長)▽蓮井康二(株)二シベ計器製造所代表取締役

001(平成13)年5月(社)日本計量機器工業連合会長賞(計量器産業振興功労者)▽2001(平成13)年11月経済産業大臣表彰(計量関係功労者)▽その他の計量業界関係団体(現)

▽(一社)日本計量振興協会理事▽関東甲信越地区計量団体協議会会長
◇その他の計量業界関係団体(元)

▽日本計量機器工業連合会理事
◇その他の業界関係団体(元)

▽全国計機厚生年金基金

役社長▽吉川和男(株)ニユーロン代表取締役
従業員功労者Ⅱ▽横田純一(株)渡部計器製作所営業部長)

【日時】2018(平成30)年2月9日(金)、9時30分〜16時30分

【会場】東京都計量検定所2階(会議室A、B)

【募集人員】30名

【申し込み・問い合わせ】先東京計量協会(竹添)電話03-16666-618960、電子メールn-takezoe@tokai-kyo.or.jp

【日時】2018(平成30)年1月19日(金)17時〜

【場所】ホテルグランドヒル市ヶ谷(電話03-3268-0116)

東京都計量協会は、11月計量強調月間の行事として恒例の「計量記念日のつどい」を開催した。

【プログラム】①開会②副会長あいさつ③東京都計量検定所長あいさつ④東京都生活文化局長感謝状伝達⑤(一社)東京都計量協会会長表彰⑥受賞者謝辞⑦秋の中小企業庁関係勲章、経済産業大臣表彰および東京都功労者表彰報告⑧東京都計量管理研究部会計量管理強調月間標語優秀作品表彰⑨来賓祝辞

【日時】2017(平成29)年11月10日、15時30分から

【会場】ホテルグランドヒル市ヶ谷

【会場/時間】3階、珊瑚の間、17時〜

来賓として検定所より林久美子所長、大野正隆副所長、団体からは(一社)日本計量振興協会会

勝一郎常務理事、(二社)日本計量機器工業連合会堀井茂専務理事、全国計量器販売事業者連合会加藤寛事務局長らが臨席。

懇親パーティーでは、協会理事、事業者および協会職員等懇談し、有意義な交流が果たされた。(参加者53名)

今年の表彰等受賞者は以下のとおり。

■東京都生活文化局長感謝状
経営者の部Ⅱ小川弘氏(株)三光精衡所代表取締役社長、▽千田好友(関東メジャー(株)代表取締役会長)▽蓮井康二(株)二シベ計器製造所代表取締役

001(平成13)年5月(社)日本計量機器工業連合会長賞(計量器産業振興功労者)▽2001(平成13)年11月経済産業大臣表彰(計量関係功労者)▽その他の計量業界関係団体(現)

▽(一社)日本計量振興協会理事▽関東甲信越地区計量団体協議会会長
◇その他の計量業界関係団体(元)

▽日本計量機器工業連合会理事
◇その他の業界関係団体(元)

▽全国計機厚生年金基金

役社長▽吉川和男(株)ニユーロン代表取締役
従業員功労者Ⅱ▽横田純一(株)渡部計器製作所営業部長)

【日時】2018(平成30)年2月9日(金)、9時30分〜16時30分

【会場】東京都計量検定所2階(会議室A、B)

【募集人員】30名

【申し込み・問い合わせ】先東京計量協会(竹添)電話03-16666-618960、電子メールn-takezoe@tokai-kyo.or.jp

【日時】2018(平成30)年1月19日(金)17時〜

【場所】ホテルグランドヒル市ヶ谷(電話03-3268-0116)

東京都計量協会は、11月計量強調月間の行事として恒例の「計量記念日のつどい」を開催した。

【プログラム】①開会②副会長あいさつ③東京都計量検定所長あいさつ④東京都生活文化局長感謝状伝達⑤(一社)東京都計量協会会長表彰⑥受賞者謝辞⑦秋の中小企業庁関係勲章、経済産業大臣表彰および東京都功労者表彰報告⑧東京都計量管理研究部会計量管理強調月間標語優秀作品表彰⑨来賓祝辞

【日時】2017(平成29)年11月10日、15時30分から

【会場】ホテルグランドヒル市ヶ谷

【会場/時間】3階、珊瑚の間、17時〜

来賓として検定所より林久美子所長、大野正隆副所長、団体からは(一社)日本計量振興協会会

勝一郎常務理事、(二社)日本計量機器工業連合会堀井茂専務理事、全国計量器販売事業者連合会加藤寛事務局長らが臨席。

懇親パーティーでは、協会理事、事業者および協会職員等懇談し、有意義な交流が果たされた。(参加者53名)

今年の表彰等受賞者は以下のとおり。

■東京都生活文化局長感謝状
経営者の部Ⅱ小川弘氏(株)三光精衡所代表取締役社長、▽千田好友(関東メジャー(株)代表取締役会長)▽蓮井康二(株)二シベ計器製造所代表取締役

001(平成13)年5月(社)日本計量機器工業連合会長賞(計量器産業振興功労者)▽2001(平成13)年11月経済産業大臣表彰(計量関係功労者)▽その他の計量業界関係団体(現)

▽(一社)日本計量振興協会理事▽関東甲信越地区計量団体協議会会長
◇その他の計量業界関係団体(元)

▽日本計量機器工業連合会理事
◇その他の業界関係団体(元)

▽全国計機厚生年金基金

役社長▽吉川和男(株)ニユーロン代表取締役
従業員功労者Ⅱ▽横田純一(株)渡部計器製作所営業部長)

【日時】2018(平成30)年2月9日(金)、9時30分〜16時30分

【会場】東京都計量検定所2階(会議室A、B)

【募集人員】30名

【申し込み・問い合わせ】先東京計量協会(竹添)電話03-16666-618960、電子メールn-takezoe@tokai-kyo.or.jp

【日時】2018(平成30)年1月19日(金)17時〜

【場所】ホテルグランドヒル市ヶ谷(電話03-3268-0116)

東京都計量協会は、11月計量強調月間の行事として恒例の「計量記念日のつどい」を開催した。

【プログラム】①開会②副会長あいさつ③東京都計量検定所長あいさつ④東京都生活文化局長感謝状伝達⑤(一社)東京都計量協会会長表彰⑥受賞者謝辞⑦秋の中小企業庁関係勲章、経済産業大臣表彰および東京都功労者表彰報告⑧東京都計量管理研究部会計量管理強調月間標語優秀作品表彰⑨来賓祝辞

【日時】2017(平成29)年11月10日、15時30分から

【会場】ホテルグランドヒル市ヶ谷

【会場/時間】3階、珊瑚の間、17時〜

来賓として検定所より林久美子所長、大野正隆副所長、団体からは(一社)日本計量振興協会会

勝一郎常務理事、(二社)日本計量機器工業連合会堀井茂専務理事、全国計量器販売事業者連合会加藤寛事務局長らが臨席。

懇親パーティーでは、協会理事、事業者および協会職員等懇談し、有意義な交流が果たされた。(参加者53名)

今年の表彰等受賞者は以下のとおり。

■東京都生活文化局長感謝状
経営者の部Ⅱ小川弘氏(株)三光精衡所代表取締役社長、▽千田好友(関東メジャー(株)代表取締役会長)▽蓮井康二(株)二シベ計器製造所代表取締役

001(平成13)年5月(社)日本計量機器工業連合会長賞(計量器産業振興功労者)▽2001(平成13)年11月経済産業大臣表彰(計量関係功労者)▽その他の計量業界関係団体(現)

▽(一社)日本計量振興協会理事▽関東甲信越地区計量団体協議会会長
◇その他の計量業界関係団体(元)

▽日本計量機器工業連合会理事
◇その他の業界関係団体(元)

▽全国計機厚生年金基金

役社長▽吉川和男(株)ニユーロン代表取締役
従業員功労者Ⅱ▽横田純一(株)渡部計器製作所営業部長)

【日時】2018(平成30)年2月9日(金)、9時30分〜16時30分

【会場】東京都計量検定所2階(会議室A、B)

【募集人員】30名

【申し込み・問い合わせ】先東京計量協会(竹添)電話03-16666-618960、電子メールn-takezoe@tokai-kyo.or.jp

【日時】2018(平成30)年1月19日(金)17時〜

【場所】ホテルグランドヒル市ヶ谷(電話03-3268-0116)

特集 とうきょうの計量 No.258

【日時】2017(平成29)年11月10日、15時30分から

【会場】ホテルグランドヒル市ヶ谷

【会場/時間】3階、珊瑚の間、17時〜

来賓として検定所より林久美子所長、大野正隆副所長、団体からは(一社)日本計量振興協会会

勝一郎常務理事、(二社)日本計量機器工業連合会堀井茂専務理事、全国計量器販売事業者連合会加藤寛事務局長らが臨席。

懇親パーティーでは、協会理事、事業者および協会職員等懇談し、有意義な交流が果たされた。(参加者53名)

今年の表彰等受賞者は以下のとおり。

■東京都生活文化局長感謝状
経営者の部Ⅱ小川弘氏(株)三光精衡所代表取締役社長、▽千田好友(関東メジャー(株)代表取締役会長)▽蓮井康二(株)二シベ計器製造所代表取締役

001(平成13)年5月(社)日本計量機器工業連合会長賞(計量器産業振興功労者)▽2001(平成13)年11月経済産業大臣表彰(計量関係功労者)▽その他の計量業界関係団体(現)

▽(一社)日本計量振興協会理事▽関東甲信越地区計量団体協議会会長
◇その他の計量業界関係団体(元)

▽日本計量機器工業連合会理事
◇その他の業界関係団体(元)

▽全国計機厚生年金基金

役社長▽吉川和男(株)ニユーロン代表取締役
従業員功労者Ⅱ▽横田純一(株)渡部計器製作所営業部長)

【日時】2018(平成30)年2月9日(金)、9時30分〜16時30分

【会場】東京都計量検定所2階(会議室A、B)

【募集人員】30名

【申し込み・問い合わせ】先東京計量協会(竹添)電話03-16666-618960、電子メールn-takezoe@tokai-kyo.or.jp

【日時】2018(平成30)年1月19日(金)17時〜

【場所】ホテルグランドヒル市ヶ谷(電話03-3268-0116)

秋の叙勲・褒章

旭日双光章

清宮貞雄



(せいみや・さだお)

(一社)東京都計量協会
会長・日本ダイナマツ

(株)代表取締役社長

▽1943(昭和18)年

10月1日生、東京都出身

▽1966(昭和41)年

3月早稲田大学商学部卒業

▽1973(昭和48)年

4月日本ダイナマツ(株)

設立、代表取締役就任▽

1975(昭和50)年5

月(社)東京都計量協合理事

就任▽2011(平成23)

年4月(一社)東京都計

量協会会長就任

◇功労および表彰など

▽1999(平成11)年

11月東京都功労者表彰

(産業振興功労者)▽2

▽全国計機厚生年金基金

001(平成13)年5月

(社)日本計量機器工業連合

会長賞(計量器産業振興

功労者)▽2001(平

成13)年11月経済産業大

臣表彰(計量関係功労者)

◇その他の計量業界関係

団体(現)

▽(一社)日本計量振興

協合理事▽関東甲信越地

区計量団体協議会会長

◇その他の計量業界関係

団体(元)

▽日本計量機器工業連合

会理事



理

事

◎叙勲の栄に浴して

11月3日の秋の叙勲に

より、旭日双光章をいた

だくことになり、大変恐

縮するとともに感激いた

しました。

東京都計量協会は過去

10年以上、勲章、褒章、

経済産業大臣表彰、都知

事表彰などに会員を推薦

東京都計量協会は、11月計量強調月間の行事として恒例の「計量記念日のつどい」を開催した。

【プログラム】①開会②副会長あいさつ③東京都計量検定所長あいさつ④東京都生活文化局長感謝状伝達⑤(一社)東京都計量協会会長表彰⑥受賞者謝辞⑦秋の中小企業庁関係勲章、経済産業大臣表彰および東京都功労者表彰報告⑧東京都計量管理研究部会計量管理強調月間標語優秀作品表彰⑨来賓祝辞

【日時】2017(平成29)年11月10日、15時30分から

【会場】ホテルグランドヒル市ヶ谷

【会場/時間】3階、珊瑚の間、17時〜

来賓として検定所より林久美子所長、大野正隆副所長、団体からは(一社)日本計量振興協会会

勝一郎常務理事、(二社)日本計量機器工業連合会堀井茂専務理事、全国計量器販売事業者連合会加藤寛事務局長らが臨席。

懇親パーティーでは、協会理事、事業者および協会職員等懇談し、有意義な交流が果たされた。(参加者53名)

今年の表彰等受賞者は以下のとおり。

■東京都生活文化局長感謝状
経営者の部Ⅱ小川弘氏(株)三光精衡所代表取締役社長、▽千田好友(関東メジャー(株)代表取締役会長)▽蓮井康二(株)二シベ計器製造所代表取締役

001(平成13)年5月(社)日本計量機器工業連合会長賞(計量器産業振興功労者)▽2001(平成13)年11月経済産業大臣表彰(計量関係功労者)▽その他の計量業界関係団体(現)

▽(一社)日本計量振興協会理事▽関東甲信越地区計量団体協議会会長
◇その他の計量業界関係団体(元)

▽日本計量機器工業連合会理事
◇その他の業界関係団体(元)

▽全国計機厚生年金基金

役社長▽吉川和男(株)ニユーロン代表取締役
従業員功労者Ⅱ▽横田純一(株)渡部計器製作所営業部長)

【日時】2018(平成30)年2月9日(金)、9時30分〜16時30分

【会場】東京都計量検定所2階(会議室A、B)

【募集人員】30名

【申し込み・問い合わせ】先東京計量協会(竹添)電話03-16666-618960、電子メールn-takezoe@tokai-kyo.or.jp

【日時】2018(平成30)年1月19日(金)17時〜

【場所】ホテルグランドヒル市ヶ谷(電話03-3268-0116)

東京都計量協会は、11月計量強調月間の行事として恒例の「計量記念日のつどい」を開催した。

【プログラム】①開会②副会長あいさつ③東京都計量検定所長あいさつ④東京都生活文化局長感謝状伝達⑤(一社)東京都計量協会会長表彰⑥受賞者謝辞⑦秋の中小企業庁関係勲章、経済産業大臣表彰および東京都功労者表彰報告⑧東京都計量管理研究部会計量管理強調月間標語優秀作品表彰⑨来賓祝辞

【日時】2017(平成29)年11月10日、15時30分から

【会場】ホテルグランドヒル市ヶ谷

【会場/時間】3階、珊瑚の間、17時〜

来賓として検定所より林久美子所長、大野正隆副所長、団体からは(一社)日本計量振興協会会

勝一郎常務理事、(二社)日本計量機器工業連合会堀井茂専務理事、全国計量器販売事業者連合会加藤寛事務局長らが臨席。

懇親パーティーでは、協会理事、事業者および協会職員等懇談し、有意義な交流が果たされた。(参加者53名)

今年の表彰等受賞者は以下のとおり。

■東京都生活文化局長感謝状
経営者の部Ⅱ小川弘氏(株)三光精衡所代表取締役社長、▽千田好友(関東メジャー(株)代表取締役会長)▽蓮井康二(株)二シベ計器製造所代表取締役

001(平成13)年5月(社)日本計量機器工業連合会長賞(計量器産業振興功労者)▽2001(平成13)年11月経済産業大臣表彰(計量関係功労者)▽その他の計量業界関係団体(現)

▽(一社)日本計量振興協会理事▽関東甲信越地区計量団体協議会会長
◇その他の計量業界関係団体(元)

▽日本計量機器工業連合会理事
◇その他の業界関係団体(元)

▽全国計機厚生年金基金

役社長▽吉川和男(株)ニユーロン代表取締役
従業員功労者Ⅱ▽横田純一(株)渡部計器製作所営業部長)

【日時】2018(平成30)年2月9日(金)、9時30分〜16時30分

【会場】東京都計量検定所2階(会議室A、B)

【募集人員】30名

【申し込み・問い合わせ】先東京計量協会(竹添)電話03-16666-618960、電子メールn-takezoe@tokai-kyo.or.jp

【日時】2018(平成30)年1月19日(金)17時〜

【場所】ホテルグランドヒル市ヶ谷(電話03-3268-0116)

東京都計量協会は、11月計量強調月間の行事として恒例の「計量記念日のつどい」を開催した。

【プログラム】①開会②副会長あいさつ③東京都計量検定所長あいさつ④東京都生活文化局長感謝状伝達⑤(一社)東京都計量協会会長表彰⑥受賞者謝辞⑦秋の中小企業庁関係勲章、経済産業大臣表彰および東京都功労者表彰報告⑧東京都計量管理研究部会計量管理強調月間標語優秀作品表彰⑨来賓祝辞

【日時】2017(平成29)年11月10日、15時30分から

【会場】ホテルグランドヒル市ヶ谷

【会場/時間】3階、珊瑚の間、17時〜

来賓として検定所より林久美子所長、大野正隆副所長、団体からは(一社)日本計量振興協会会

勝一郎常務理事、(二社)日本計量機器工業連合会堀井茂専務理事、全国計量器販売事業者連合会加藤寛事務局長らが臨席。

懇親パーティーでは、協会理事、事業者および協会職員等懇談し、有意義な交流が果たされた。(参加者53名)

今年の表彰等受賞者は以下のとおり。

所定検都
計量記念日行事
「2017都民計量のひろば」開催

11月1日の計量記念日に、東京都内の計量関係団体、企業および東京都

30分から16時まで。今年のメインテーマは「くらしと計量」で、サプテ

「シヨン」を設けた。詳しい内容は次のとお

計量検定所が組織する実行委員会主催による「都民計量のひろば」が開催された。この催しは、都民が楽しみながら計量制度への理解を深めてもらうことを目的に、毎年実

マは「消費者の信頼ささえる確かな計量！」。日々の暮らしと計量との繋がりを感じてもらうため、「健康と計量」、「水道・ガス・電気と計量」、「環境と計量」、「食品と計

▽健康と計量コーナー」体組成計等を使用して、血圧、体重・体脂肪率、骨強度の各測定をおこなった。毎年人気のコーナーで、今年も多くの人が参加した。

施している。会場は新宿駅西口広場イベントコーナーで、開催時間は10時と「ステージアトラク
量」「計量相談」、計量
体験」の6つのコーナー
量コーナール水道、ガス、
電気に関するパネルや、

各メーカーの展示をおこなった。来場者は、各メーカーを見ながら動作の仕組みを学んだ。また参加者からの相談受け付けもおこなった。

▽環境と計量コーナーⅡ

分、温度、アルコール度の測定、総菜等のカロリーをカロリー自動測定器で測定し、測定結果を参加者に確認してもらった。多くの参加者の興味を引いていた。

環境に関するパネル展示やCO₂等の計測機器の展示、地球温暖化防止に関するもの、水素社会に関するもの、地中熱利用に関するものの各パネル展示、南極の水を展示した。

▽計量相談コーナー計
量全般に関する相談を受けるとともに、キログラム原器のレプリカを展示し、来場者の関心を集めた。

▽計量体験コーナー計

た。 ▽食品と計量コーナーⅡ 身近な飲食物の糖度や塩	量に関して体験できる コーナーとして、「計量感 覚ゲーム（100グラム
---	--

に挑戦」を今年も実施した。これは、見本である100グラムの豆と比べながら豆100グラムを手の感覚で計るゲーム。参加者には手の感覚の曖昧さと、正確に測れるのは



計量検定所ブース

かりの重要性を実感してもらった。参加者が、100グラムひたりに計量できると、その驚きから、参加者から大きな歓声があがり、会場が大いに盛り上がった。さらに組み立てをおこなった参加者は完成した棒はかきや寒暖計の正確さに、感心していた。

▽ステージアトラクション
メインステージを設け、計量管理研究部会の

に「計量工作」では計量士を講師に、参加者が樺太をはかりの工作や寒暖計の

有志による軽妙なトークとともに「計量マジック」を披露した。今回は参加

者にお土産マジックをプレゼントするなど、参加者は大変楽しんでいた。また、今年も外部団体に演奏をお願いした。ヘアアクセサリーである「マリンバ・デュオ」な

(一社) 計量器コンサル
タント協会、(株)タニタ、
(株)寺岡精工、東京科学機
器協会、東京都環境計量
協議会、東京計量士会、
東京都計量証明事業協
会、東京都水道局、(一社)

つがよ」によるマリンパ 演奏と、昨年初めての試 みて好評であった正派邦 楽会による箏の生演奏が おこなわれた。会場に響 き渡る音色に、多くの人 が聴き入っていた。	日本海事検定協会、日本 ガスメーター工業会関東 支部、日本硝子計量器工 業協同組合、(一社)日本 計量振興協会、(一財)日 本穀物検定協会関東支 部、日本電気計器検定所、
---	---

【主催】都民計量のひろ
ば実行委員会
【構成団体】(株)イシダ、
所(以上18団体)
(株)松屋、(二社)東京都計
量協会、東京都計量検定

交換式
力計
！

いたします。

可能です。

新製品

Sanitary Type
PDL75-SAC

EBARAKEIKI **検索**

014001

電源にリチウム電池使用 電池持続約 3年!

エバラケイキの 液晶デジタル圧力計

圧力の変化を速く正確に表示するデジタル圧力計

- 離れた場所からも見やすい液晶数字サイズは 14mm の大型です。
- 文字板径：75φSUS ケース製 (IP64 相当)
- 圧力範囲：0 ~ 0.5、1、5、10MPa、-0.1 ~ 1MPa、その他製
- 指示精度：指示計 ±0.5% 以内、サンタリ、隔膜式 ±1% 以内。
- 電源はリチウム電池 SR123A 2本並列接続で連続約 3年間使用可能

■各種機能

- バックライト：暗い場所では 5秒点灯機能付。
- ピークホールド：最低圧、最高圧を記憶します。

圧力・温度・指示・記録・制御・発信



株式会社 荻原計器製作所

〒142-0061 東京都品川区小山台 1-2-4
http://www.ebara-keiki.co.jp

TEL03-3714-4561
FAX03-3710-1523



ISO9001 認証

「ISO認証」と「JIS認証」の違いは？

このシリーズを開始した当初には、寒くなってきたら必ずセーターが恋しくなるから、その頃にカシミヤ製品を題材に試験と認証の違いを説明したマーク制度の紹介について、**「JIS認証」**が取り消されたとのことである。この連載では、できる限り一次情報にあるものを改ざんしたとされるK製鋼所の関連会社にあつては「JIS認証」を手を継続的に審査してお墨付きを与えてくれれば、購入側による直接の監査は限られた項目のみで済むかもしれない。このお墨付き内容を一口で言うことは難しいが、『そ

なげようと思っていた。ところが、幸か不幸か昨今の（データー偽装）ニュースがらみで格好の題材が出たので、カシミヤの話は次回に送り、そちらを先に取り上げることにした。

で、報道の引用はこまめとし、今回の連載ではこの2つの違いを説明したい。ISOとは国際標準化機構（あるいはその規格）の略で、一方JISは日本工業規格のことである。その製品は期待通りとするようなシステムが動いている。』といったことを要

読者は報道で、自動車における最終検査を本来は企業内で資格を与えられた検査員によるべき所をどこも資格者に検査させると、購入側は取引の差はほとんど本質では求し目指す規格を品質マネジメントシステム（QMS）規格といい、その規格に対して適合していることを審査し認証する

第三者機関をQMS認証機関と呼ぶ。具体的にはQMS認証機関が認証の対象組織のQMSが国際規格(ISO9001)に適合し機能していると審査の上で結論すると、認証書(登録証ともいう)を発行する。報道で「ISO認証」と言っているのはこのことである。これで、その組織を取引先や顧客は信頼することができる。

財)日本ガス機器検査協会(JIAQA)により認証されている。今回の検査要員の問題でN自動車およびその関係企業(工場)はその認証範囲に制限がかかり、「日本国内への完成車以外」となった。従って、正確には「取り消し」ではなく、海外の取引先にとつてのISO認証の効力は減じていない。一度認証を取り消された制限された

多くの読者は広告でISO9001認証取得をつたう企業があることはご存じだろう。この認証をとって自らの信頼性をアピールしたい企業は生産部門だけではなくサービス業界にも広がっているかもしれない。日本では組織はもちろん必要ない策をとれば再認証を受けることができる。

読者は、前回の連載を

ており、日本全体でこの QMS 認証機関の認定を
 認証をとっている組織は おこなっている認定機関
 4 万以上にのぼる。たと は（公財）日本適合性認
 定協会（JAB）であり、
 MS 認証機関である（一）そのホームページを見れ

ば関連のQMS認証機関と認証されている組織の一覧を知ることができ
る。

もう一つの「JIS認証」であるが、こちらは
お墨付きを与える対象は
組織ではなく、具体的な
製品である。あるメー
カの製品が、国家規格
の日本工業規格（JIS）
の特定の規格を満足して
いることを、第三者機関
が試験などで実証し、ま
ば銅管の場合では、JIS

組みを「製品認証」と呼
び、その認証をおこなう
機関を製品認証機関と呼
ぶ。経済産業省から日本
工業標準化法（JIS法）
に基づいて、その製品認
証機関としての能力が認
められた認証機関は登録
認証機関と呼ばれる。こ
の二つの認証の違いを図
に示した。

K製鋼所関連会社で問
題となったのは、たとえ
ば銅管の場合では、JIS

た工場などの生産体制の審査もおこなって、出荷される製品が継続的にそのJIS規格を満足すると認めると認証書が発行される。するとそのメーカーは認証された製品にJISマークを貼付する

SH3330(外面被覆銅管)に関しての適合が問題となり、その登録認証機関である一般財団法人日本品質保証機構(JQA)によると、「JIS規格値を満たさない製品に対してJIS規格値を

ことが認められるので、ユーザ・購入者にとり、製品が特定の JIS 規格に適合することが一目瞭然になる。このような「認

満足するように記録の書き換えを行い、JIS マークを付して継続的に出荷していた事実が確認」されたとのことで、

この認証は取消になった。現時点では、もうその製品にはJISマークはつけられないので、納入する側にしてみれば購入の条件をJIS適合品としていた場合はもはや購入対象から外さざるを得ない。一度認証を取り消された組織・製品はもちろん必要な対策を取り、法の要求を満たせば、再びJIS認証を受けることはできるであろう。

省などのホームページを検索してみても、すでにマスコミでニュースになる1年以上前から書き換えられた氷山の一角と思われる報告を見つけない。個々の組織はともかく、認証そのものの信頼性が問われているといえ、どうすれば第三者がデータ偽装を見抜けるか、日本中の認証機関で知恵を絞っているに違いない。

が、信頼の回復には時間がかかりうるだろう。

昨今の事例があつて、筆者はJAB、経済産業

たので次回に振り向けて

今回はたまたま2つのタイプの認証を比較するちょうどよい事例があつた。

したが、次回ではカシミヤを題材にマーク制度をとりあげる。そこでは今回

```
graph TD; A[製品認証<br/>(製造のJIS認証)] --> B[経済産業省]; B --> C[登録認証機関]; C --> D[試験]; C --> E[登録商品]; D --> F[認証商品<br/>JIS]; F --> G[登録組織<br/><製鋼所関連会社等>];
```

品質マネジメントシステム(QMS)認証
(いわゆるISO認証)

認証機関
上の階層

日本適合性認
定協会 (JAS)

認定

品質マネジメントシ
ステム認証機関

認証

認証される
階層

N自動車
×製鋼所関連会社等

の
後半に述べた製品
認証のようなメカニ
ズムが重要な働きを
している。(Lynch et al.)

の計量は6面について

計量器のデパート

AND

新センサーSHSを搭載
分銅内蔵
電子天秤 **GXシリーズ**
— ご用命は —

SK

SATO

SATO KEIRYOKI MFG. CO., LTD.

温度・湿度のデータを記憶
データロガー 記憶計®
SK-L200THIIα

SK

SATO

SATO KEIRYOKI MFG. CO., LTD.

簡単操作で塩分濃度、温度、濁度を測定!
塩分濃度計SK-5S

全国計量器販売事業者連合会・会員

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-5-13

電話 03-3241-1824・7016

FAX 03-3241-3036

株式会社 **三友産業社**

電源にリチウム電池使用 電池持続約 3年! 交換式

エバラケイキの液晶デジタル圧力計

圧力の変化を速く正確に表示するデジタル圧力計!

- 離れた場所からも見やすい液晶数字サイズは 14mm の大型です。
- 文字板径: 75φSUS ケース製 (IP64 相当)
- 圧力範囲: 0 ~ 0.5、1、5、10MPa、-0.1 ~ 1MPa、その他製作いたします。
- 指示精度: 指示計 ±0.5% 以内、サンタリ-、隔膜式 ±1% 以内。
- 電源はリチウム電池 SR123A 2本並列接続で連続約 3年間使用可能です。

■各種機能

- バックライト: 暗い場所では 5 秒点灯機能付。
- ピークホールド: 最低圧、最高圧を記憶します。



新製品

圧力・温度・指示・記録・制御・発信



株式会社 荻原計器製作所

〒142-0061 東京都品川区小山台 1-2-4
http://www.ebara-keiki.co.jp

TEL03-3714-4561
FAX03-3710-1523




ISO9001 ISO14001

EBARAKEIKI 検索

Sanitary Type
PDL75-SAC

とうきょうの計量④⑤面のつぎ

2017(平成29)年度
出前計量教室中間報告

東京都計量検定所で、東京都計量士会(一社)は、東京都計量協会および日本硝子計量器工業協同組合との協定のもと、計量関係の学習支援をする事を目的とし、「出前計量教室」(小学4年生から6年生対象)を実施している。

2017(平成29)年度11月末までの実施状況は、学校数9校、参加児童数530名。

参加した児童向けアンケートでは、「おもしろかった」が、大多数であり、自由記入欄には「昔からある単位や現在使われている単位の由来などを詳しく教えてもらえて



出前計量教室の授業風景

消費生活展へ出展

東京都計量検定所では、消費者へ計量制度を普及する事業として、都内区市町村で実施している消費生活展へ出展している。本年度も11月末までに練馬区、調布市、町田市、豊島区、大田区、狛江市、足立区、江戸川区、日の出町、目黒区、北区の各消費生活展および、江東区民まつり中央まつりや、くらしフェスタ東京2017への出展



消費者展のようす

部会・団体
だより

東京都計量士会

◎都民計量のひろば報告
11月1日の計量記念日に「くらしと計量」消費生活の信頼ささる確かな計量」をテーマに都民計量のひろばが新宿駅西口広場イベントコーナーで開催された。

東京都計量士会は、昨年と同様に計量体験コーナーでの計量工作教室(寒暖計を作ろう・棒はかりを作ろう)と環境と計量コーナーでの地球温暖化防止のパネル展示をおこなった。ここでは、



計量工作教室のようす

【会場】築地「江戸銀本店」中央区築地4-5-1、電話03-3543-4401

【交通】東京メトロ日比谷線「築地」駅1番出口徒歩3分、FAX(03)5683-1122

または電子メール(Tokei-info@tokeikyo.or.jp)で申し込む。

◎新年賀詞交歓会のお知らせ
【日時】2018(平成30)年1月12日(金)17時～

日本硝子計量器工業協同組合

10月▽4日(水)とうきょうの計量編集委員会出席。▽13日(金)理事会開催。9月開催の理事会議事録の確認、月次会計報告、都民計量のひろばについて、水銀製品製造申請について、冷蔵庫用温度計発注について。▽20日(金)関東ブロック会議出席。

11月▽1日(水)計量のひろば参加。▽1日(水)計量記念日全国大会出席。▽10日(金)計量記念日のついで参加。▽16日(木)理事会開催。10月開催の理事会議事録の確認、月次会計報告、都民計量のひろばについて、水銀製品製造申請について、冷蔵庫用温度計発注について、冷

この「特集・とうきょうの計量」は隔月(偶数月)に発行し、東京都計量協会の会報に代わるものとして全会員に配布しております。会員皆様のご投稿・ご意見・質問のほか、各部下等との動きなど是非お寄せ下さるよう、ご支援をお願いいたします。

【編集委員(50音順)】
▽石井康二▽大木朗▽北野芳男▽坂本雅彦▽高田慎吾▽高松宏之▽竹内健治▽竹添雅雄▽奈良広▽物江稔▽横山守二
(一社)東京都計量協会 03-6666-8960

長野県阿智村で水道メーター87個不備
全村で検満切れメーターが約1200件

検針せずに料金徴収

長野県阿智村の家庭に設置された水道メーター87件、検針不能にもかかわらず取り換えられない水道料金徴収ができていなかったことが、村民からの指摘でわかった。

また、水道のメーターの検定の有効期間は計量法で8年と定められてお

り、使用量に応じた料金の精算に使用するメーターは検定の有効期間内でないければ使用せず、検定の有効期間が過ぎた水道メーターは交換しなければならぬが、検定の有効期

間が過ぎた水道メーターが全村で約1200件あることがわかった。

同村の熊谷秀樹村長は12月8日、村議会定例会の冒頭で陳謝した。村長によると、浪合地区では特殊なメーターが使われていたこともあるが、2009(平成21)年からは交換器数が大きく減っており、職員の法令認識

株式会社 大正天びん製作所

各種分銅
JIS 認証取得
JCSS 校正
トレーサビリティ

分銅のJIS認証取得!

- 円筒、板状、円盤、枕型、特殊分銅など各種用意
- 品質が保証されたJIS規格適合分銅はこれからのスタンダード
- JCSS登録事業者の校正によるJCSS標準分銅化
- JIS規格(JIS B 7609)をベースに国家標準と国際標準へのトレーサビリティ体制を確立

JCSS
JQA JIS B 7609 分銅

当社は、認定事業者として、JIS Q 17005 (ISO 9001:2015) を用い、認定システム (ISO 9001:2015) に従って製造されている JCSS の下で認定されています。JCSS を運用している認定機関 (IA Japan) は、アジア太平洋試験所認定協力機関 (APLAC) 及び国際試験所認定協力機関 (ILAC) の相互承認に署名しています。

JISマーク付き円筒分銅始めました。
お気軽にご相談下さい。

〒304-0031 茨城県下妻市高道祖4219-72 [FAX] 0296-43-8150
[E-mail] info@taisho-balance.co.jp [URL] http://www.taisho-balance.co.jp

あらゆる分野の指示計測から警報制御システム、JCSS校正まで

計量法に基づく圧力校正はお任せください

旭計器工業は計量法に基づく圧力のJCSS校正事業者です。
専用の設備とスタッフで校正作業を行います。

マイクロスイッチ付き
圧力計

隔膜式圧力計

差圧計

パイメタル式温度計
液封式温度計

レベル計

伝統と信頼で未来にチャレンジする!

一般型圧力計、隔膜式圧力計、接点付圧力計、差圧計
圧力発信器、パイメタル式温度計、液封式温度計、熱電対
測温抵抗体、レベル計、制御盤、動力盤、計装盤

旭計器工業株式会社
ASAHI

本社/大阪市北区西天満3丁目13番10号
TEL 06-6362-7531 FAX 06-6361-1351
URL: http://asahigauge.co.jp



当社のJCSS校正室

JCSS 0301 は、計量法に基づく校正事業者登録制度のロゴです。
当社校正事業部は、圧力区分の登録事業者で、0301は、当社校正事業部の登録番号です。
JCSS登録事業者はISO/IEC 17025を基準として登録されています。

東京営業所/東京都港区芝大門1丁目1番21号
TEL 03-3436-5381 FAX 03-3436-5433
四国営業所/愛媛県新居浜市郷1丁目2番12号
TEL 0897-47-4351 FAX 0897-47-4352